







## 和館

## 京都で特別企画展開催

## 石川光陽写真展開催中

昭和館は、巡回特別企画展として12月に京都府で「くらしにみる昭和の時代 京都展」を開催し、期間中多くの来場者が訪れ、貴重な展示資料、映像資料を見学した。また、昭和館の2階ひろばでは、昭和初期から日中戦争が始まる昭和12年にかけて撮影された写真を展示している「石川光陽写真展第1期」が開催中。

昭和館では、平成13年から巡回特別企画展を開催しており、46回目となる京都府での展覧会は、12月18日(水)より27日(金)まで、京都市勧業館みやこめつせを会場として開催された。

昭和館の「くらしにみる昭和の時代 京都展」では、戦争がもたらした苦難や昭和の人々のくらしづりを伝えるため、実物資料や写真、映像など約110点が展示され

た。

展示資料には、京都画

壇の一人である竹内廻鳳

が手掛けた「国民精神総動員」のポスターをはじめ、舞鶴港で発行された

引揚証明書のほか、亀岡

市に疎開した子どもたち

の食事風景の写真や、戦

後に復活した祇園祭の写

真などが並んだ。

特設展示では、昭和館

が所蔵する版画・ポス

ターの中から、京都ゆか

りの資料が展示された。

京都市出身の画家・浅野

会期中、遺族会員をはじめ多くの来場者が訪れ、屈の気概をもつて会の発

来場者数は3,381人

にのぼった。

また、昭和館の2階ひ

ろばでは、開館25周年を

記念して「石川光陽写真

展」が開催されている。

昭和館に所蔵する光陽の

写真を厳選し、3期にわ

た八坂神社の版画などが

紹介された。

また映像コーナーで

は、初公開となる京都市

出身のパーソナリティ!

浜村淳さんが戦中・戦後

の体験を語った証言映像

を上映し、好評を博した。

連合会は平和の語り部研修会を開催。冒頭「遺族

であることを誇りとしない

連合会は平和の語り部研修会を開催。冒頭「遺族

ははじめに本部担当者よ

り終戦80周年語り部事業

の具体的展開を説明。行

政報道双方へのPR、追

悼式を活用した講話・対

話を実演。平田修次副会長は、「わが人生

の羅針盤」と題し、戦後の労苦、母との思い出、コモンに参加した体験

への思いを訴え、会場は涙に包まれた。

次に中川文雄さんは今

年3月慰霊友好親善(ソ

ーパーモン)に参加した体験

の取組などが紹介された。

連合会理事・評議員合同

語り部研修会を開催。本

連合会は終戦80周年

の記憶を伝えたいとの思

いを伝えたことによるもの

で、本研修会も翌日地

元紙に大きく掲載された。

12月15日、島根県遺族

会綱領を唱和した。

12月1日、福井県遺族

ははじめに本部担当者よ

り終戦80周年語り部事業

の具体的展開を説明。行

政報道双方へのPR、追

悼式を活用した講話・対

話を実演。平田修次副会長は、「わが人生

の羅針盤」と題し、戦後の労苦、母との思い出、コモンに参加した体験

への思いを訴え、会場は涙に包まれた。

次に中川文雄さんは今

年3月慰霊友好親善(ソ

ーパーモン)に参加した体験

の取組などが紹介された。

連合会理事・評議員合同

語り部研修会を開催。本

連合会は終戦80周年

の記憶を伝えたいとの思

いを伝えたことによるもの

で、本研修会も翌日地

元紙に大きく掲載された。

12月15日、島根県遺族

会綱領を唱和した。

12月1日、福井県遺族

ははじめに本部担当者よ

り終戦80周年語り部事業

の具体的展開を説明。行

政報道双方へのPR、追

悼式を活用した講話・対

話を実演。平田修次副会長は、「わが人生

の羅針盤」と題し、戦後の労苦、母との思い出、コモンに参加した体験

への思いを訴え、会場は涙に包まれた。

次に中川文雄さんは今

年3月慰霊友好親善(ソ

ーパーモン)に参加した体験

の取組などが紹介された。

連合会理事・評議員合同

語り部研修会を開催。本

連合会は終戦80周年

の記憶を伝えたいとの思

いを伝えたことによるもの

で、本研修会も翌日地

元紙に大きく掲載された。

12月15日、島根県遺族

会綱領を唱和した。

12月1日、福井県遺族

ははじめに本部担当者よ

り終戦80周年語り部事業

の具体的展開を説明。行

政報道双方へのPR、追

悼式を活用した講話・対

話を実演。平田修次副会長は、「わが人生

の羅針盤」と題し、戦後の労苦、母との思い出、コモンに参加した体験

への思いを訴え、会場は涙に包まれた。

次に中川文雄さんは今

年3月慰霊友好親善(ソ

ーパーモン)に参加した体験

の取組などが紹介された。

連合会理事・評議員合同

語り部研修会を開催。本

連合会は終戦80周年

の記憶を伝えたいとの思

いを伝えたことによるもの

で、本研修会も翌日地

元紙に大きく掲載された。

12月15日、島根県遺族

会綱領を唱和した。

12月1日、福井県遺族

ははじめに本部担当者よ

り終戦80周年語り部事業

の具体的展開を説明。行

政報道双方へのPR、追

悼式を活用した講話・対

話を実演。平田修次副会長は、「わが人生

の羅針盤」と題し、戦後の労苦、母との思い出、コモンに参加した体験

への思いを訴え、会場は涙に包まれた。

次に中川文雄さんは今

年3月慰霊友好親善(ソ

ーパーモン)に参加した体験

の取組などが紹介された。

連合会理事・評議員合同

語り部研修会を開催。本

連合会は終戦80周年

の記憶を伝えたいとの思

いを伝えたことによるもの

で、本研修会も翌日地

元紙に大きく掲載された。

12月15日、島根県遺族

会綱領を唱和した。

12月1日、福井県遺族

ははじめに本部担当者よ

り終戦80周年語り部事業

の具体的展開を説明。行

政報道双方へのPR、追

悼式を活用した講話・対

話を実演。平田修次副会長は、「わが人生

の羅針盤」と題し、戦後の労苦、母との思い出、コモンに参加した体験

への思いを訴え、会場は涙に包まれた。

次に中川文雄さんは今

年3月慰霊友好親善(ソ

ーパーモン)に参加した体験

の取組などが紹